

期末テストとあっという間の5ヶ月間

ついに期末テスト期間となりました。学生達はそれぞれ自室や図書館、カフェなどで今学期の総復習をしています。テストは年末年始の休み（12/31～1/3）が明けて1/7～9の三日間で行われました。最後の授業では歌やダンスのレクレーションをし担任の先生にプレゼントを渡しみんなで別れを惜しまました。テストの内容は相変わらず難しく、、、でも口語の試験では一生懸命勉強した成果を発揮し中間テストよりも高得点を得ることが出来ました！

連休を利用して桂林へ

桂林は広西に位置する世界的な観光地です。カルスト地形でタワーカルストが林立する様が街中から見ることができ、世界遺産にも登録された中国南方カルストの一部となっています。カルストとは石灰岩などの水に溶解しやすい岩石で構成された大地が雨水、地表水、土壌水、地下水などによって侵食されてできた地形です。20元札の絵にも使われるこの水墨画のような素晴らしい景色にただただ感動の連続でした。



冬休みは浙江省の観光地へ

まず訪れたのは杭州市にある千島湖です。湖の中に2500平方メートル以上の島が1078あるので、千島湖と名付けられたそうです。ここは人口の湖でダム湖建設により二つの県城が沈み、その他に8個の鎮と39の郷が水没しました。湖底には、古代から続いた淳安および遂安の2つの城郭都市の遺跡があり、「中国のアトランティス」とも呼ばれています。



お別れ会

ありがたいことに杭州ではたくさんの方とご縁をいただきました。この方は杭州市出身で旅行会社に勤務されている郭さん（左）です。なんと彼女は何十年か前に栃木県で交流員として1年間暮らしていました！そんな事もありすぐに打ち解け、中国の生活やオススメの旅行先などたくさん相談に乗っていただけました。最後はみんなで杭州料理を食べ、また絶対に会いましょうと約束をしました。



杭州の龍井茶

大学からバスで20分ほど行くと杭州には龍井村（ロンジン村）という中国で「緑茶の女王」とも呼ばれる龍井茶の産地があります。中国緑茶の中でも高級茶として多くの人に選ばれているこのお茶は鮮やかな緑色、ふくよかな香り、爽やかな甘み、大きめな美しい形の茶葉が特徴です。お土産にたくさん購入しました。



寧波市観光

浙江省の海側に位置する寧波市です。沿海部の港湾都市として商工業が発達していますが、同時に古い歴史を誇り国務院から国家歴史文化名城に指定されています。年間貨物取扱量が世界一の港—寧波港の所在地。宋の頃に出来た、中国を縦断する大運河の南の起点でもあります。観光で行った天一閣博物館は中国最古の書庫で、現在は博物館として一般公開されています。たくさんの文化遺産を見て、中国の歴史を感じることが出来ました。



友好交流員として

本当にあっという間に過ぎてしまった5ヶ月間。当初の目標の通り一日も無駄にせず学び、交流し、努力できた素晴らしい体験になりました。内側から見る中国も外から見る日本も全てが新しく、どちらの良さもしっかりと実感し、留学で世界中に友達を作り、もちろん語学の上達も手応えを感じ、この経験を通してとても大切なものを得られ自己成長に繋がったのはたくさんの皆さんのお陰と心から感謝しています。現在は日本に戻り、日々今後の仕事の方向性や、日本に旅行や仕事に来る中国の方々の為に自分には何が出来るかを模索しています。これからも栃木県と浙江省の架け橋として皆さんの為になるような活動が出来たら幸いです。ありがとうございました。